

平成27年6月9日

産業建設常任委員会 会議録 調査内容

◇会議録

- 1 日 時 平成27年6月9日
開会 14時48分 閉会 15時01分
- 2 場 所 幕別町役場5階会議室
- 3 出席委員 6名
委員長 田口廣之 副委員長 小島智恵
委員 荒貴賀 高橋健雄 小川純文 藤原孟
(議長 芳滝仁)
- 4 傍聴者 板垣良輔 内山美穂子 野原恵子 谷口和弥 小川純文
岡本眞利子 中橋友子
- 5 事務局 局長 野坂正美 議事課長 澤部紀博 議事係長 佐々木慎司
- 6 審査事件 1 付託された陳情の審査について所管事務調査
陳情第5号 「平成27年度北海道最低賃金改正等に関する意見
書」の提出を求める陳情書
2 所管事務調査項目について
3 その他
- 7 審査結果 別紙

産業建設常任委員会委員長 田口 廣之

(開会 14:48)

- 委員長（田口廣之） ただいまから、産業建設常任委員会を開会します。はじめに陳情の審査を行います。陳情第5号、平成27年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の提出を求める陳情書を議題といたします。本陳情について各委員のご意見を伺いたいと思います。ご意見のある方は挙手をお願いします。荒委員。
- 委員（荒貴賀） やはり、今、年収200万円以下の労働者の方が一千万人を超えているという中で、この法案はとても重要なものであると思います。働いても働いても低賃金のアパートを借りられないでネットカフェで住んでいるという方も都会にはいらっしゃるの、そういうのを考えますと、この重要な法案はしっかりと審議していただいて、（聴取不能）することがとても重要だと思っています。
- 委員長（田口廣之） 他にありませんか。小島委員。
- 委員（小島智恵） 表だって反対する訳でもないのですけれども、こちらの陳情の中段に文言としてありますように、政府の雇用戦略対話の中で、景気状況に配慮しつつというふうに述べられておりますけれども、今の景気を見ても、景気回復が、やはり地方まで、北海道まで行き届いていないという状況だと思うのですけれども、そういった景気が良くない状況の中で、闇雲に最低賃金、人件費、これを過度に上げてしまうということは、企業が立ちゆかなくなったり、当然、雇用の場も失われ元もこもなくなる訳でありますから、反対するものではないのですけれども、闇雲に最賃を上げるのではなくて、やはり景気に配慮、景気に準じてという、この点については十分注意しなければいけないというふうに、そのことだけ申し上げておきたいなというふうに思っております。
- 委員長（田口廣之） 他にありませんか。荒委員。
- 委員（荒貴賀） 第3項目になるのですけれども、中小企業に対する支援の方法というのがありますので、やはり、下がっているというのものもあるのですけれども、やはり、企業へのしっかりとした対策として打ち出している意見書になりますので、その辺については一緒に、要するに賃金だけを上げるのではなく、そういう支援もしっかりというのを国としても考えていますから、それについては問題はないかと思えます。
- 委員長（田口廣之） ほかにありませんか。では、次に討論に入りたいと思います。陳情に反対する討論はありますか。
(ありませんの声)
- 委員長（田口廣之） なければこれで討論を終わりたいと思います。異議がないようですので、異議なしと認めてよろしいですか。
(はいの声あり)
- 委員長（田口廣之） 異議なしと認めます。したがって、陳情第5号、平成27年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の提出を求める陳情書については、採択することに決定いたしました。なお、本件の報告書、意見書案につきましては、委員長と副委員長に一任していただきたいと思います。よろしいでしょうか。
(はいの声あり)
- 委員長（田口廣之） それでは、そのようにさせていただきます。